

## 市民まちづくり会議・むさしの 2017年度第二回定例会記録

日 時：2017年 9月8日（金）19：00～21：30

場 所：吉祥寺 商工会館3階 消費生活センター講義室

出席者（敬称略）：山田、村井、南、内門、長谷川、青木、田中、高田、篠原  
（計9名）

### ◆ 議事

1. 外環関係（村井・青木）
2. 古民家ウォッチングの日程について（山田）
3. 景観関係（南）
  - ①「景観まちづくりの手引き」について
  - ②景観ウォッチングの日程について
4. 境山野緑地（独歩の森）の保全・再生について（田中）
5. NPO 法人タウンサポート鎌倉今泉台を訪ねて（長谷川）
6. 空き家対策委員会について（篠原）
7. くらしフェスタ 2017について（内門）
8. その他

### ◆ 記録

#### 1. 外環関係（村井・青木）

##### (1)地上部街路について

中間とりまとめを行うべく、8月31日に台2回の会合を実施。都から係長以下3名が出席し、今年度中にとりまとめることで作業中。10月以降は月2回程度の会合をもたないと間に合わない。コンサルがもうすぐ決まるので、それによってとりまとめの進捗が期待される。

市長が東京都を訪ねて局長クラスとの面談した時に、年度内にはとりまとめるとの確認を得たようであり、退任前に、一定の役割を担ってくれたことになる。

##### (2)本線について

9月7日に第7回の会合があり、市民16名、議員4名を含み33名が参加した。これまでの質問に対し特筆すべき回答はなかった。

#### 2. 古民家ウォッチングの日程について(山田)

市や田中氏からも情報をいただいたが、残念ながら、戦前の住宅というわけではなく、まずは古民家を探してみないことにはウォッチングもできない。このため、山田氏自ら市内を回り、古民家を探してみたい。

#### 3. 景観関係（南）

##### (1)「景観まちづくりの手引き」について

8月14日に市との手引書作成のための会合に出席した。南氏を含めて3名の委員が参加。市から手引書の案として、子どもたちも理解できるようなものという話があったので、まず、この手

引書は誰を対象として作成するのかという根本的な話から進めざるを得なかった。もちろん、子どもたちへの教育的なプログラムは中長期的に重要な課題であることは間違いないが、市民向けの手引書を作成する際の対象とは考えにくい。これからも様々な課題が出てくると思われる。

#### 4. 境山野緑地（独歩の森）の保全・再生について（田中）

独歩の森のパンフレットが完成したとのことで、内容を説明いただいた。

前回の定例会での報告時と現状は特に変わっておらず、「二小ゾーン」の萌芽更新の動きも進展がない。多くの賛同者や支持者がいる中で、この状況は非常に不可解で悩ましい。

建設委員会をはじめ、議員の方も動いてくれたが、期待された結果は出ていない。

#### 5. NPO 法人タウンサポート鎌倉今泉台を訪ねて（長谷川）

NPO タウンサポート鎌倉今泉台を訪ねて理事長と面談した結果の報告が長谷川氏からあった（長谷川氏から、同 NPO 作成のプレゼンレジメや関係資料が配付された）。同 NPO は分譲地における同時高齢化問題に端を発し、空き家や空地問題に対応するために町会から発展して設立されたようで、武蔵野市におけるコミセンと類似した機能やリビングラボを試行している様子。

議論した結果、定例会を含めた日程を決めて、同 NPO の理事長を招き、議論や意見交換の場を設定することとした。

#### 6. 空き家対策委員会について（篠原）

第 1 回の委員会が 7 月 25 日に開催された。座長は成蹊大学経済学部の井出教授が就任。8 月から 9 月に実施される市による空き家の悉皆調査をベースとして、今後、空き家等の対策に向けた計画づくりを行う。市としては、一応、従来から、市内の空き家の現状については掌握している模様。計画には空き家の活用策を含む予定。

#### 7. くらしフェスタ 2017 について（内門）

9 月 22 日及び 23 日に「食の安全」をテーマにプレイスのギャラリーにて、くらしフェスタ 2017 が開催されるので、都合のよい方は是非とも見に来て欲しい。当会は、市民向けに「景観ガイドラインのポイント」をとりまとめている。

#### 8. その他

(1) 三鷹北口の会合にて、塩澤氏がまちづくり推進課から聞いた話では、「そろそろ都市マスの改定期になる。大きな改定にはならないとみて、市役所内では盛り上がりがないが、逆に言えば、新しいことをやれる可能性もある」とのこと（篠原）。

(2) 9 月 18 日に市民会館で、9 時 30 分から 11 時 40 分の予定で、ジモッピー主催による「水と緑の見学ツアーが行われるので、ご都合のよい方はご参加ください（田中）

(3) 三鷹市で太宰治記念館を建てるにあたって、パブコメがある模様。

以上/文責：篠原